



学校にふく風

風通しの良い北部中学校を目指して!

季節は春から夏に移り変わろうとしています。風に関する季語の「風光る(かぜひかる)」は、晴れた明るい春の日に吹く柔らかな風を表現し、植物の新芽が芽吹き、緑や花がキラキラと光っている春を表します。

「青東風(あおこち)」は、初夏に吹くすがすがしい東風を表現し、みずみずしい青葉が色鮮やかになる、爽やかな初夏を表します。

5月は、まさに「風光る」「青東風」の頃です。北部中学校にも春夏の風が吹いています。朝の「おはようございます。」、授業開始の「お願いします。」、終了の「ありがとうございました。」の挨拶は、新学期を頑張ろうとする「爽やかな風」に感じます。休み時間は、各教室から「穏やかな風」。それに無言掃除の時間は、黙々と頑張る「凜とした風」。放課後の各部活動は、新1年生も加わり「キラキラ輝く風」が吹いています。

「風」に関して、常に新鮮な風が吹き抜けている様子を「風通しが良い」と言います。人間関係にも使われることも多く、意思疎通や情報共有がうまくいっている様子を表します。**お互いの意見や想いを伝えやすく、自ら考え主体的に行動ができる様子**と思います。

北部中学校では、学校・保護者・地域のつながりを大事に、風通しの良い地域コミュニティーづくりを目指しています。

さて、いよいよ5月19日(日)の体育大会の実施に向けて、GW後から本格的な練習がスタートします。保護者の皆様に於かれましては、体育大会

会に向けての取組及び当日が思い出に残る充実したものになりますよう、ご理解ご協力等、よろしくお願いいたします。



Make a memory

～尽くせ全力 創れ思い出～

4.30(火)に体育大会結団式を体育館で実施しました。司会進行は、石原体育副委員長(3-2)が行い、生徒主体のとても活気に満ちた結団式になりました。体育大会のテーマについては、坂本生徒会長(3-6)が「全

校生徒の皆さんから意見として「思い出」「全力」というキーワードが多くあったことを基にテーマを決定しました。」と話がありました。



続いて、久富体育委員長(3-6)が「各団の勝敗だけにこだわるのではなく、全校生徒で北部中の体育大会が充実したものになるように頑張っていきたい。」と堂々と挨拶を行なってくれました。

結団式では、各団長(赤団長:塚本さん(3-1)黄団長:木村さん(3-4)青団長:土山さん(3-6))に団旗授与、全体会后に各団結団式も行われました。各団体長及び応援リーダーの皆さんが団員へ優勝

への意気込みを挨拶したり、応援練習をしたり、有意義な時間になりました。

思い出に残る体育大会を期待しています!

